

日本共産党名古屋市議団 2008 市政アンケートの中間まとめ

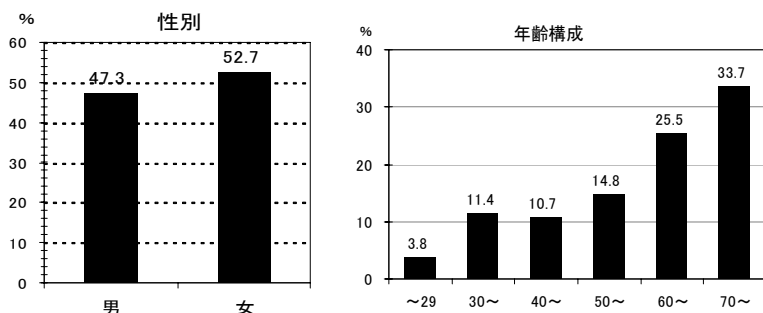
2008年7月23日

日本共産党名古屋市議団

1 これまでに約 4000 通の声が寄せられました

7月22日現在で3,881通の返信がありました。このうち7月4日到着分までの3,158通をまとめました。

回答者の47%は男性、52%が女性。60歳以上が59%でした。

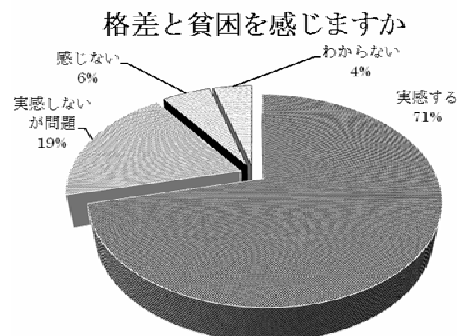


2 格差と貧困を多くの方が実感

格差と貧困を感じますか の問いには、71%の人が実感、感じない人は6%でした。

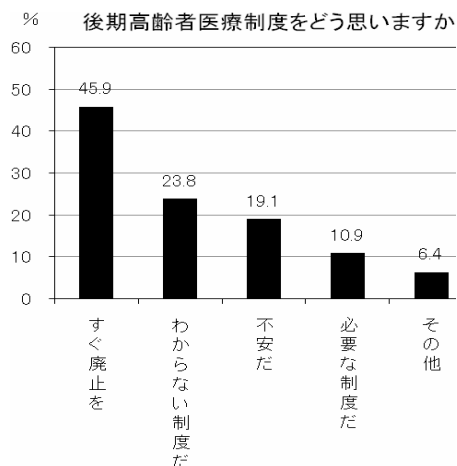
元気な名古屋といわれますが「ほんの一部だ」、との指摘も多くいただきました。

年金や給料は上がらないのに、物価がじわじわ上がっていくことに大きな不安を感じています。



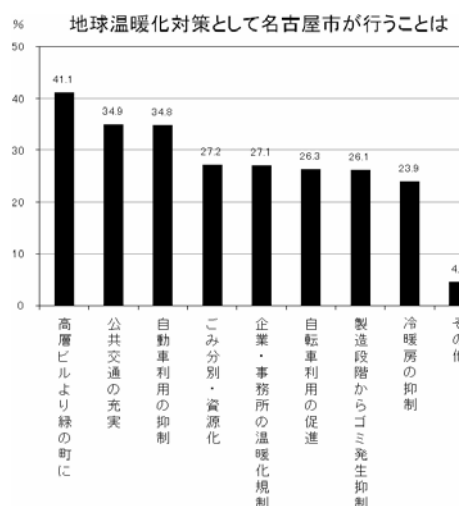
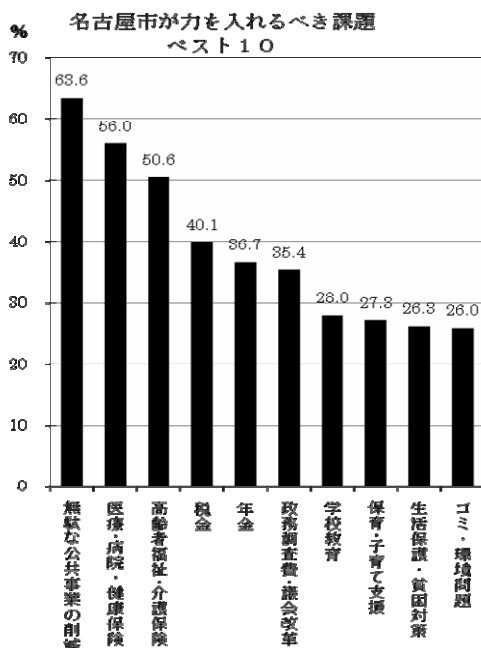
3 後期高齢者医療について、廃止や見直しを求める意見が大半

後期高齢者医療制度については、よくわからないという人も約1/4と多く、不安を感じています。75歳で区切ることに
ついて厳しい意見が多くありました。すぐの廃止を求める人も、必要だという人も、負担の在り方について厳しい指摘があり能力に応じた負担や低所得者への配慮を求めています。



4 名古屋市が力を入れるべき課題については「ムダな公共事業削減」「医療」「高齢者福祉」が多く、「議会改革」を求める人も多数でした

名古屋市が力を入れるべき課題として多かったのが「無駄な公共事業の削減」でした。前回 2006 年に行ったアンケートでは 5 位でしたがトップになりました。医療、福祉、年金、税金への不安も大きく、政務調査費など議会改革も多くの方が求めています。声欄には議員や公務員の在り方について問いかけるものが目立ちました。



5 地球温暖化対策は「高層ビル」の見直し、自動車交通の在り方に集中

地球温暖化防止対策として名古屋市が取り組むべきことでは、「高層ビルより緑のまちづくり」「公共交通」「自動車流入規制」などが挙げられています。COP10 開催都市として、これまでの開発優先の市政の在り方が問われます。

6 多くの方が期待の声を寄せています

アンケートには、余白や裏までびっしりと意見を書いたものなど、今の政治への怒りや不満、不安の声を寄せられ、日本共産党に頑張ってもらいたい、もっと大きくなってほしいという声が多数寄せられました。アンケート自体が「いい企画だ」「意見を言う機会を与えてくれてありがとう」などの声も寄せられました。



日本共産党名古屋市議団は、市民の皆さんのご協力に感謝するとともに、引き続き、アンケートに取り組み、その結果を新年度予算要求や議会での論戦、活動に生かします。

市政アンケートに寄せられた市民の声（一部）

【格差と貧困】

- ・ 父親が勤めている会社が給料とボーナスを減らし、母の配偶者控除がなくなり、母は医者から仕事をしてはいけないと言われるほど体が弱く専業主婦。9歳年下の弟の学費等もたいへんで借金がもうできないので、私が稼いだお金でやりくりしている。これ以上増税されたら生きていけない（20代、女性、製造業）
- ・ 公務員の年収や生涯収入と、私のような派遣社員とでは4倍から5倍違うと思う。自民党はアフガンに590億円も追加支援を決めたが、貧しくて困っている国民に目を向けて（40代、男性、派遣技術職）
- ・ 母子家庭でパート収入、アパート暮らしです。最近、扶養手当が打ち切りになり、10万円程度で生活するのはかなり苦しいです。長期休暇（GWなど）があると収入が激減し底辺を実感します（40代、女、パート）
- ・ 賃貸・ワンルームを所有しているが空きが増えた。名古屋は元気というが、元気なのは大企業と名駅付近だけだと思う（不動産貸付、70代、男性）
- ・ 72歳の父母を扶養しているが、75歳になると保険が別になり、手取り18万円もない私の負担が増え、父の年金10万円、母の年金1万円、30年住む家にはエアコンもないような、父母を養う生活の家に負担をふやさないで。こんな生活でたとえ結婚できても子育ての余裕なく、私が仕事をやめれば父母はどうなるのかと思う。どんな一人の給料で、父、母、私、子を見てもらわなくてはと思うと先が暗い(女、30代、会社員)
- ・ 正社員の仕事を探しても50代後半は仕事もないし、あってもパートのみ。収入も激減し市営住宅や県営住宅などを探しているが条件が厳しく、住むところも困難（50代、男性、会社員）
- ・ 1年契約の事務職で19年勤務したが給料は正規職員の1/3程度、交通事故になって2カ月入院したら即退職、復職もできなかった。正社員なら療養休暇扱いなのに（60代、女性）
- ・ 母子家庭です。手当も少なくなり外食にはほとんどいけません。車に乗っておいしいものを食べたりできる家族がうらやましいです（40代、女性、アルバイト）
- ・ 毎日、お金を切りつめてもいろいろな値上がりに苦しむ日々なのに、その反面、裕福な暮らしをされている方が目に付いてしまう（27歳、女性、主婦）
- ・ 名古屋は景気が良いといわれますが、儲かっているのは一部だと思います。私は体を悪くして仕事をやめ、なかなか次の仕事が見つかりません。手を悪くして仕事をやめさせられ何の保障もなく生活しています。毎日生きていくのが大変です（38歳、女性）
- ・ 自営業ですが、お客様の生活が手に取るようにわかり、注文にも単価の低いものを選んで家族で分け合っているのが珍しくなくなりました（58歳、男性、自営）

- ・ 30歳の息子がバイトのまま厚生年金に入れなくて国民年金なので先々心配です(50代、女)
- ・ 子育てによる、教育、実生活、学校(大学)などにお金がかかりすぎると思います。しかし現実には学歴、資格社会で、借金しても行かせています。まず貧乏人は学費が高く、子供を産めないと思います(40代、女性、母子家庭)
- ・ ケアマネージャーとして働いていると、経済的な格差を実感する。経済的な問題のある人は、食べるものを節約しています。朝ロールパン1個、昼ご飯生卵1個、夕飯カップラーメンというような・・・。見ていると、つらくなるような生活をしている人がたくさんみえます(47歳、女性、ケアマネージャー)
- ・ 非正規雇用社員の方々が、労働組合を結成するニュースなどを知るにあたり、実感します。グローバル化の名の下に行きすぎた資本主義には警鐘を鳴らすべきであると思います(40代、男性、会社役員)

【後期高齢者医療】

- ・ 医療制度はよく変わるので自分が当事者になるまで関心がない(60代、女性)
- ・ 現在75歳以上の方々は子どもの時からどんな生活をされてこられたこと、戦争で親、兄弟をなくされたことを考えると、こんな制度をやめてください(70代、女性)
- ・ 野党が、制度が始まってから避難しているのが気に入らない。何のための議会制度か。富裕層の高齢者は自分を弱者扱いせずしっかりお金を払ってほしい(30代、女性)
- ・ 医療費が値上がりして、以前は内科の診察。薬で1か月1400円～1500円が3500円～4500円になった(80代、男性)
- ・ 夫婦とも高齢で足腰が弱く、病院通いが大変で、買い物も不便。医者代や保険料、早く死ぬ以外にない(86歳、男性)
- ・ 75歳以上だけ分けるのはムチャクチャ、年寄りも含めて社会全体で支えるべき。お年寄りに敬意を払い大切にすることを捨てたら社会はだめになる(50代、男性)
- ・ そう遠くない75歳に達したら、うつ状態になりそう。不用品、死への予備軍みたいに感じてしまいます(70代、女性)
- ・ 保険料を負担するのは当然だと思いますが、75歳で線引きするのが納得できません(70代、女性)
- ・ 今まで苦勞されて戦後の日本を立ち直らせてくださったお年寄りには心配のない生活を送ってほしい。必要な制度とっている人は困っていない人(50代、女性)
- ・ 若い人たちの負担も良くわかります。われわれも若いころ、ほとんど病気をしなかったころ、毎月、給料天引きで、健康保険料を支払ってきました。今、年をとり、働けなくなって、病気がちになったところで、この扱いは納得できないものがあります(女、70代)

- ・ 67歳の主人は障害者で、年金から保険料が天引きされ、私も国保料と、前年度の約3倍の支払いとなった。7割の人が負担は少なくなるというが納得できない(60代、女性)
- ・ 若いころに戦争、そして厳しい戦後の日本を支えてこられた人たちに今になったこの制度はおかしい。無理難題の押しつけと思う(女、60代)

【暮らしやすい名古屋市に】

- ・ 手帳タイプのハザードマップを全市民に(女、40代、自営)
- ・ 産婦人科が少ないために、通院で3、4時間待ち、安心して子どもを生めることが小児化対策に大切(女、20代、主婦)
- ・ 栄、広小路の緑化は渋滞するだけで必要なし(男、50代、自営)
- ・ 伏見通りの自転車専用道はむだな公共事業なので道路の狭いところの事業にまわせ(男、40代、会社員)
- ・ 地域の高齢化もあるから文化・スポーツなど割安なコミュニセンターの数をふやして(男、60代、無職)
- ・ 老後のためと思い保険料以外にも多額の税金を払っている。働けなくなった時国にお世話になるかもしれないと思っているからだ。世話を放棄するような国に税金を払うのはばかばかしい(39歳、女性)
- ・ 病気などで働くことができない人もいます。でも国はそのような人を苦しめてきています。うちも子どもが虚弱で入院・通院の日々のため、働くことができませんが、生活保護も受けないで頑張っています。障害者認定も受けられず、法改正で母子手当がもらえなくなる状況に困っています(43歳、女性)
- ・ 普通の人間が普通の仕事をして普通に生活できる世の中であってほしい。個人商店が姿を消している現状は異常だ(50歳代、男性、自営)
- ・ 去年、母子家庭になりましたが、前年度の所得税で保育料が決まるため、その年は手取り10万円に保育料が2万円弱を払いました。家賃が4万5千円、残り3万5千円で子どもをかかえてせいかつできるとおもいますか。弱者に優しい名古屋市にしてください(30代、女性、パート)

【温暖化対策】

- ・ ヨーロッパのように都心に車いれないよう環境を考えたまちづくり(女、50代、主婦)
- ・ 空地にできるのはアスファルトの駐車場ばかり。貸し農園を作ったらどうか(女、60代、会社員)
- ・ NHKで見たが、際限のないモータリゼーションを大幅に抑制するドイツ等の例にならった再検討が望まれる(70代、男性)

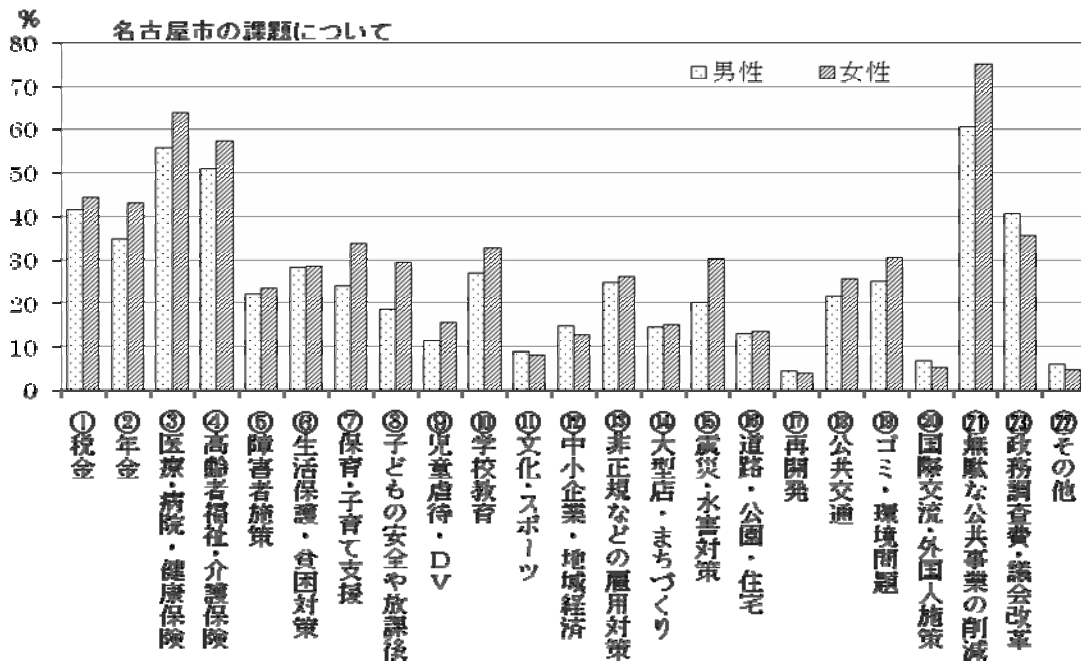
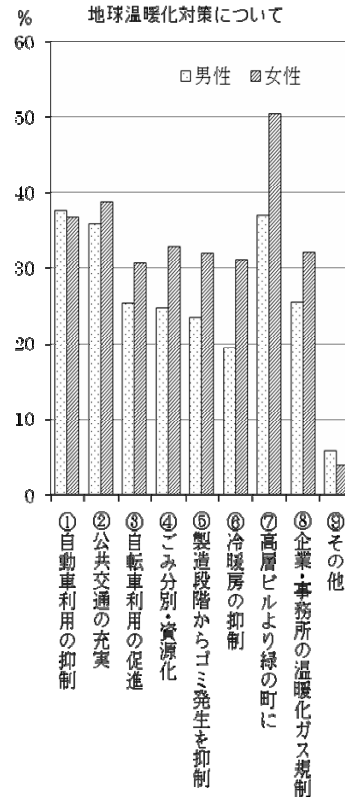
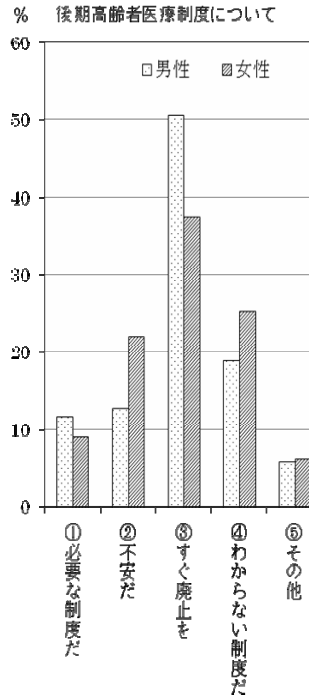
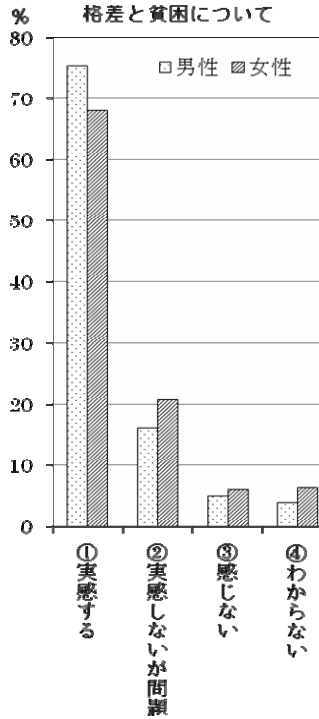
- ・ 企業に踊らされて、便利、快適を追い求めた結果が地球を壊していることに一人一人が気づき、本気で改めること。 昨年、碧南の火力発電所を見学。船荷の石炭もコンピューター装置で行なわれる、人手が入らない等、誇示していたが・・・石炭も有限、需要のままに発電することはやめてほしいと発言してきた（60代、女性）
- ・ 車を作りすぎ。外国のように壊れるまで乗ればいいのに、どれだけ作れば気が済むのか？トヨタに逆らえない国って何なのさ！ビルだって、出来上がるまでどれだけCO2を排出しているのか？ビル作るなら、畑で農作物育てて自給率UPさせた方がよっぽどいいだろうに・・・全てが間違っている（30代、女性、会社員）
- ・ 自転車利用の促進には賛成だが、駐輪場代がかかることはそれに反しているような気がする（40代、女性、パート）
- ・ ドイツ、フランス、の主要都市では 市内への自動車の乗り入れは禁止になっているようです。その替わり、路面電車が縦横に走っていて、市が管理する無料の黄色い自転車がそこいらあたりに無造作に置いてある。自転車には記号と番号が書いてあり、電話をかけると、自動的に解錠され、目的地に乗り捨てると（15分間乗らないと）自動的に施錠されるそうです（92歳、男性）

【日本共産党、その他】

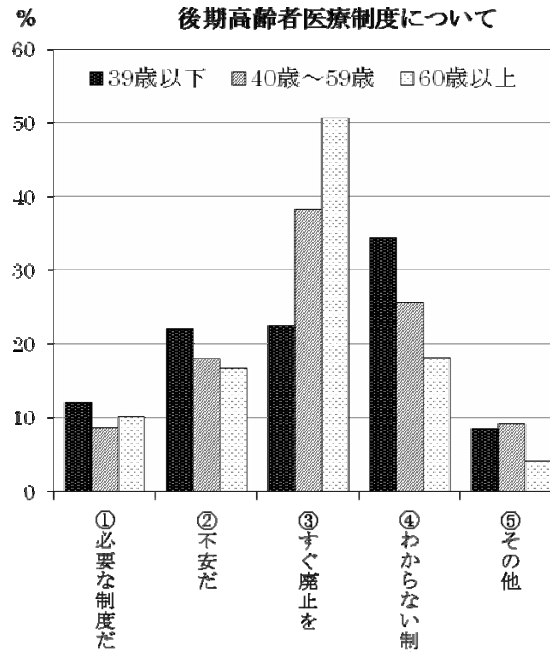
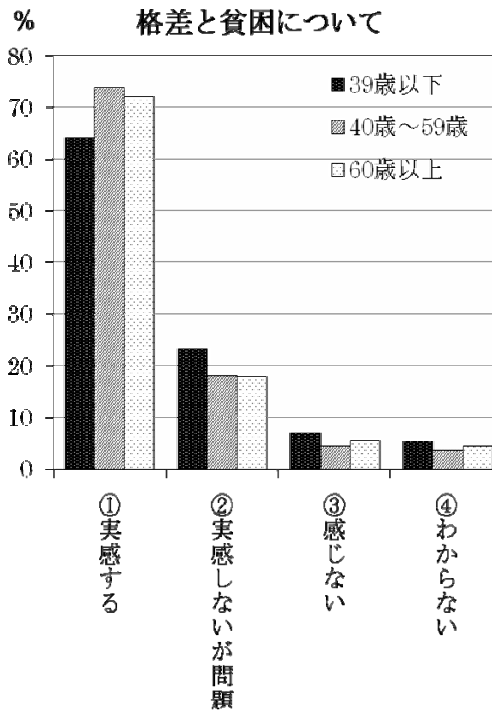
- ・ 自分の意見を出すところがないので、このようなアンケートはとても良いと思います（40代、女性、主婦）
- ・ 共産党は生活に密着していることを言っているので頑張してほしい。自公の暴走をとめてほしい。民主党はいまいち、不明瞭だ。こういうアンケートというかたちで参加できるのは市民としてうれしい（30代、女性）
- ・ 共産党という名前が良くないと思うので党名を変えたらよいと思う（40代、女）
- ・ 共産党はやっぱ頭がかたい。まじめなのは結構ですが。もっとユーモアや柔軟さが無いとついていけない（女、70代）

《資料》

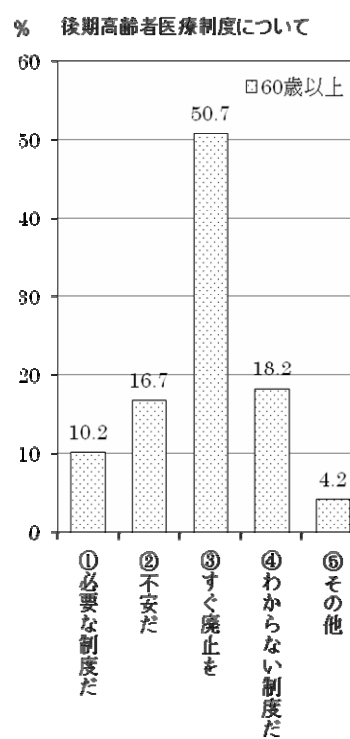
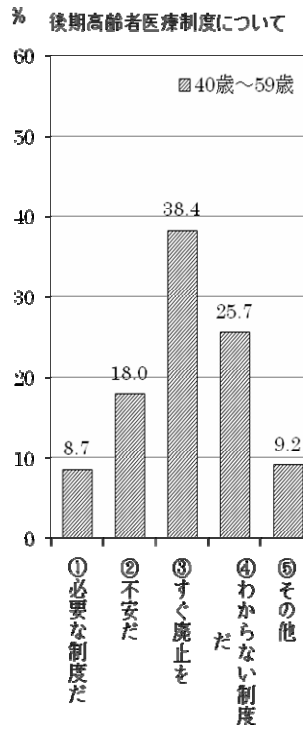
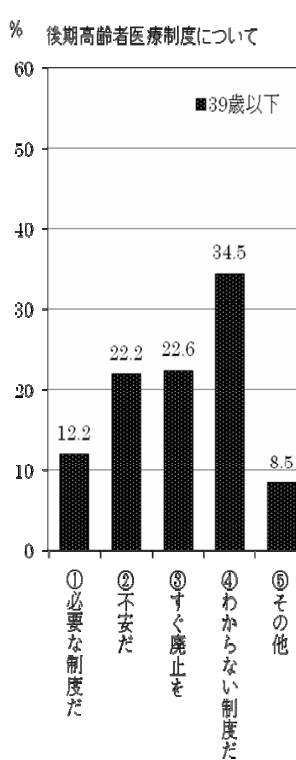
1 男女別比較



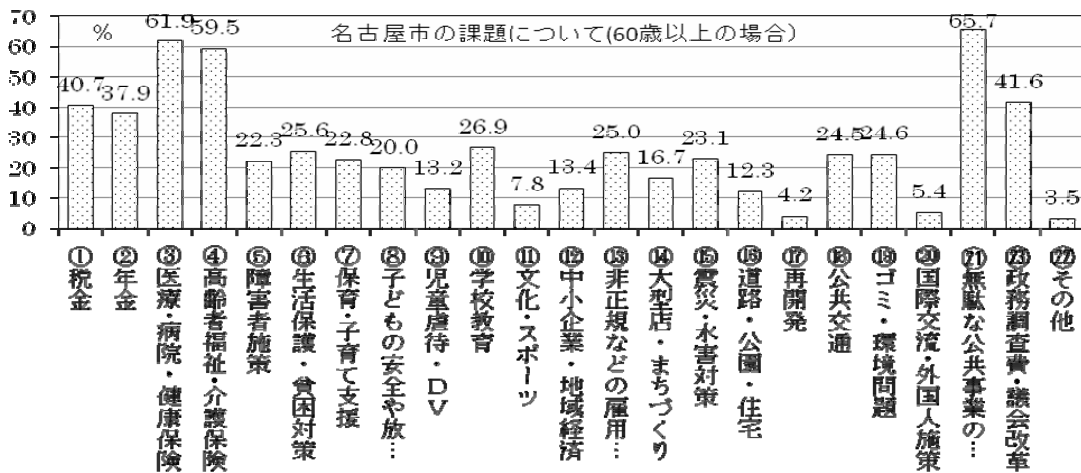
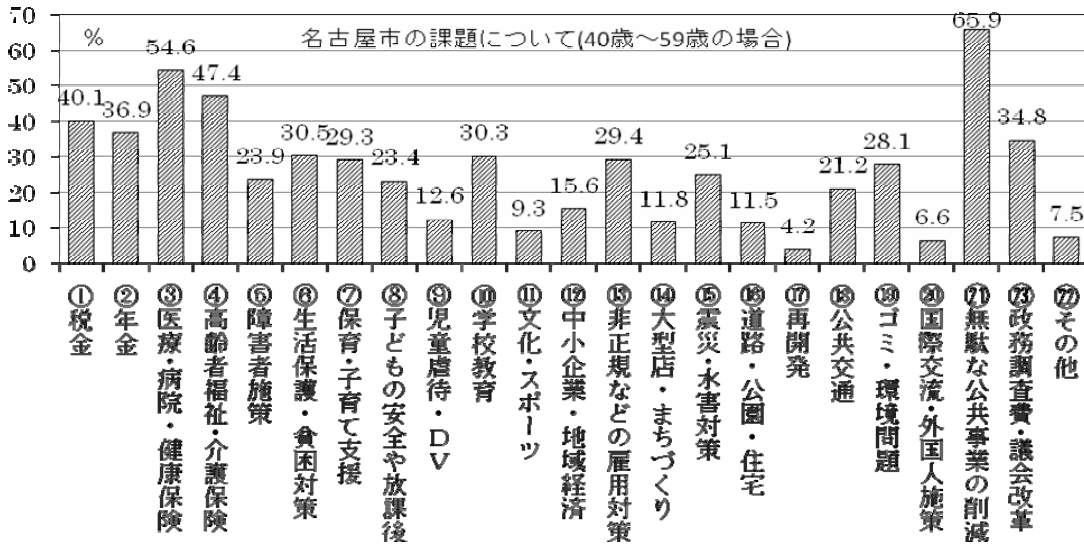
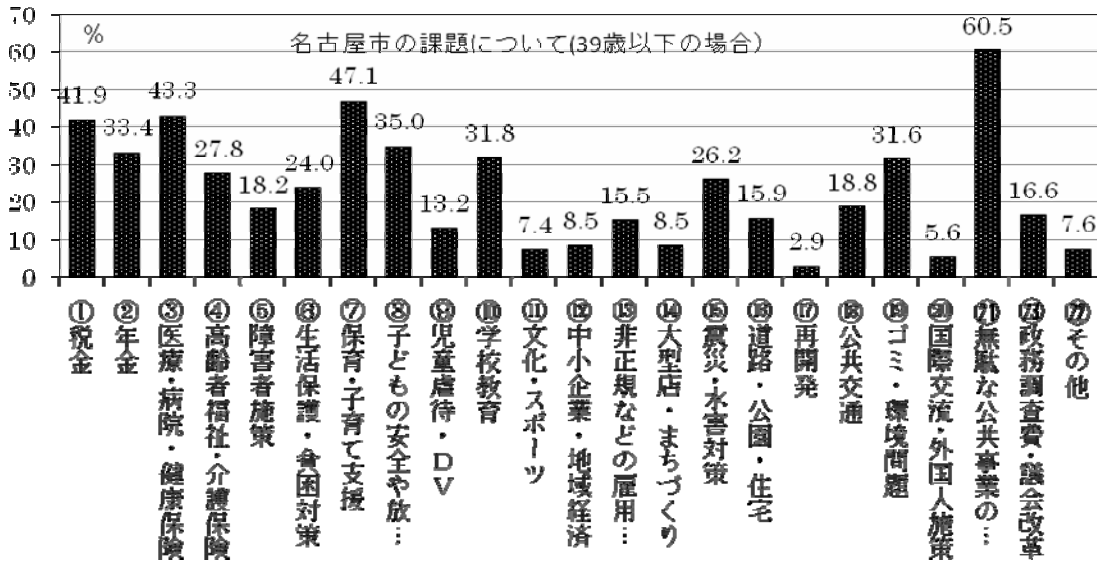
2 年代別比較



【後期高齢者の詳細】

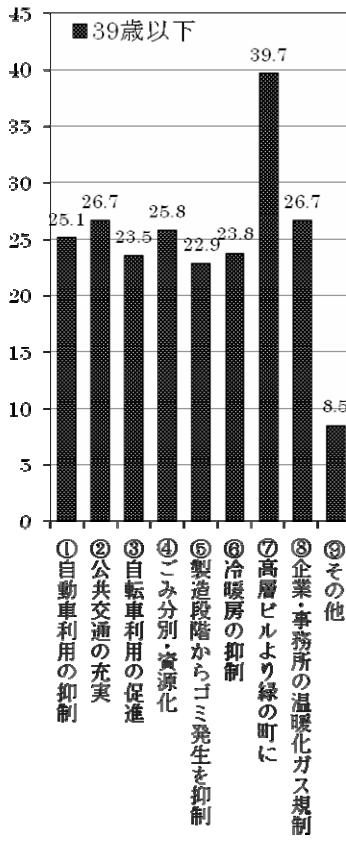


【名古屋市の課題】

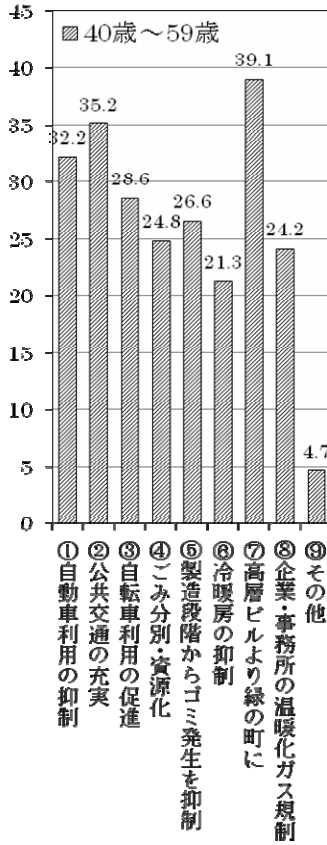


【地球温暖化対策について】

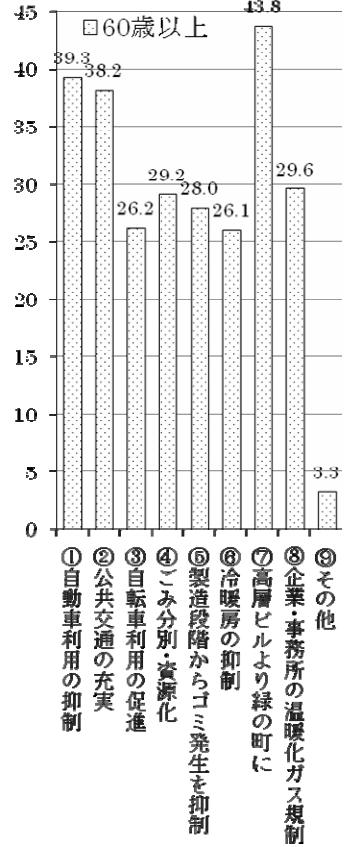
% 地球温暖化対策について



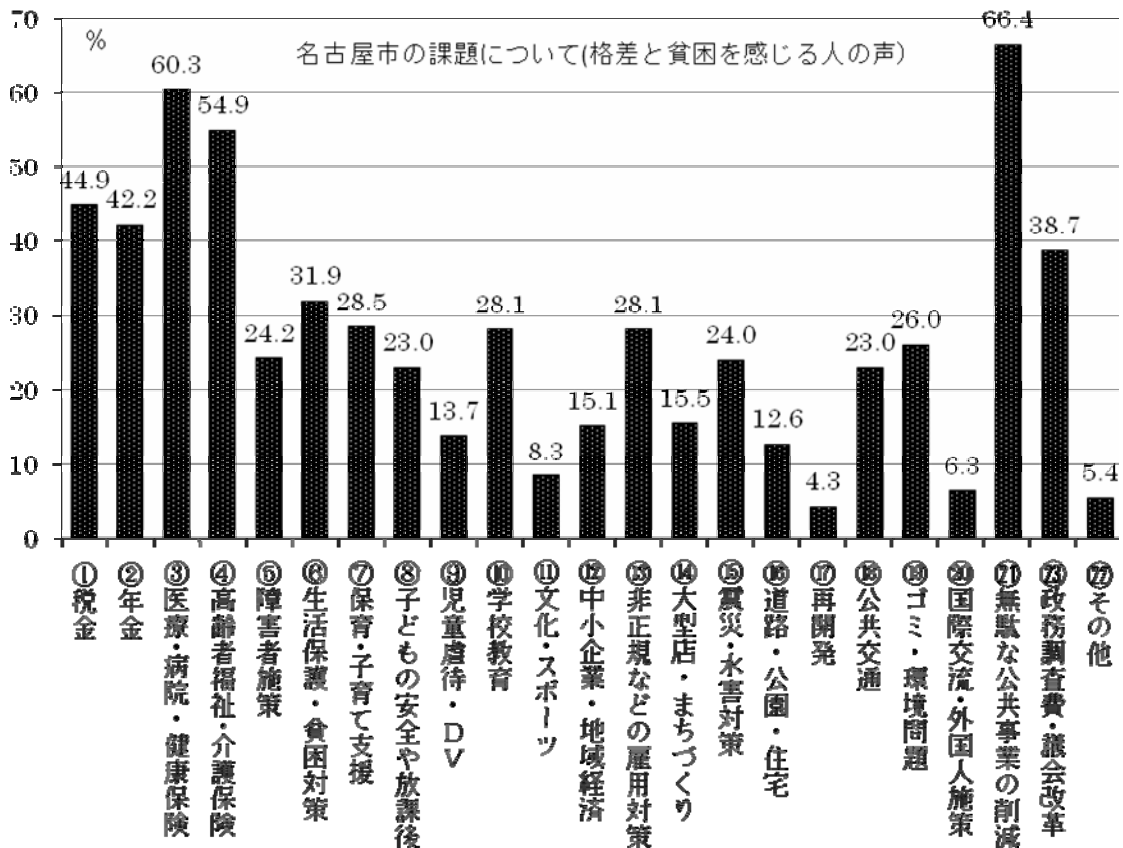
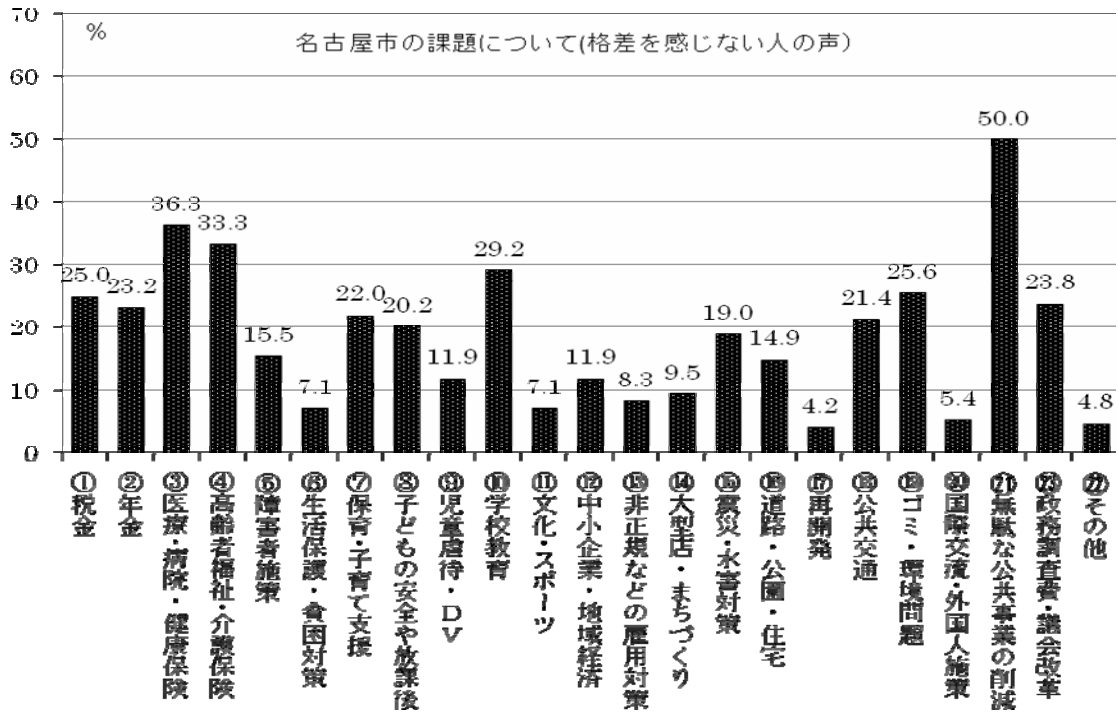
% 地球温暖化対策について



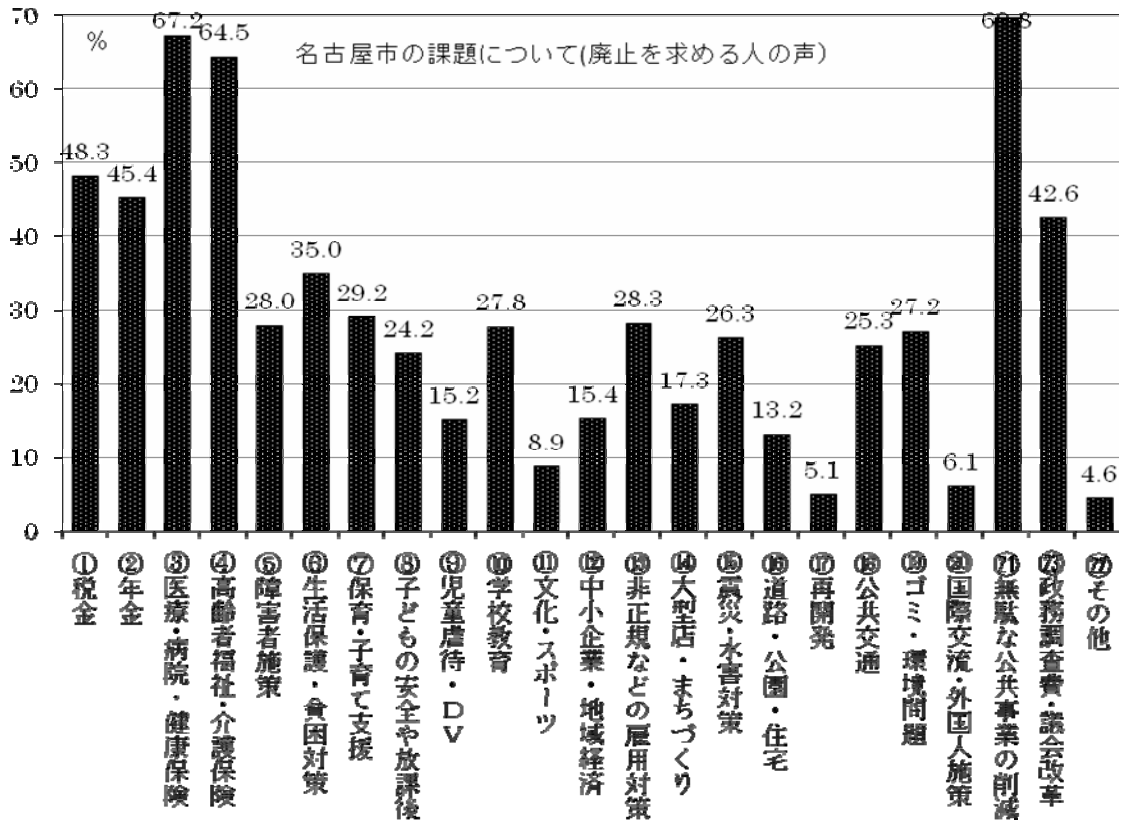
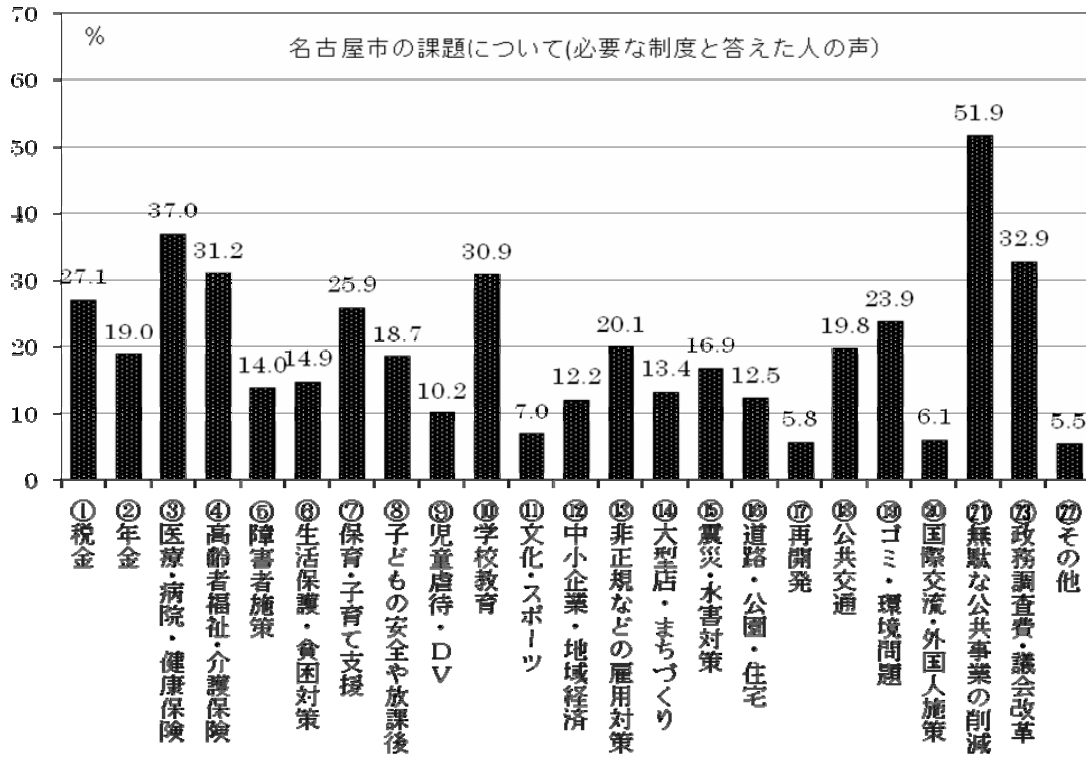
% 地球温暖化対策について



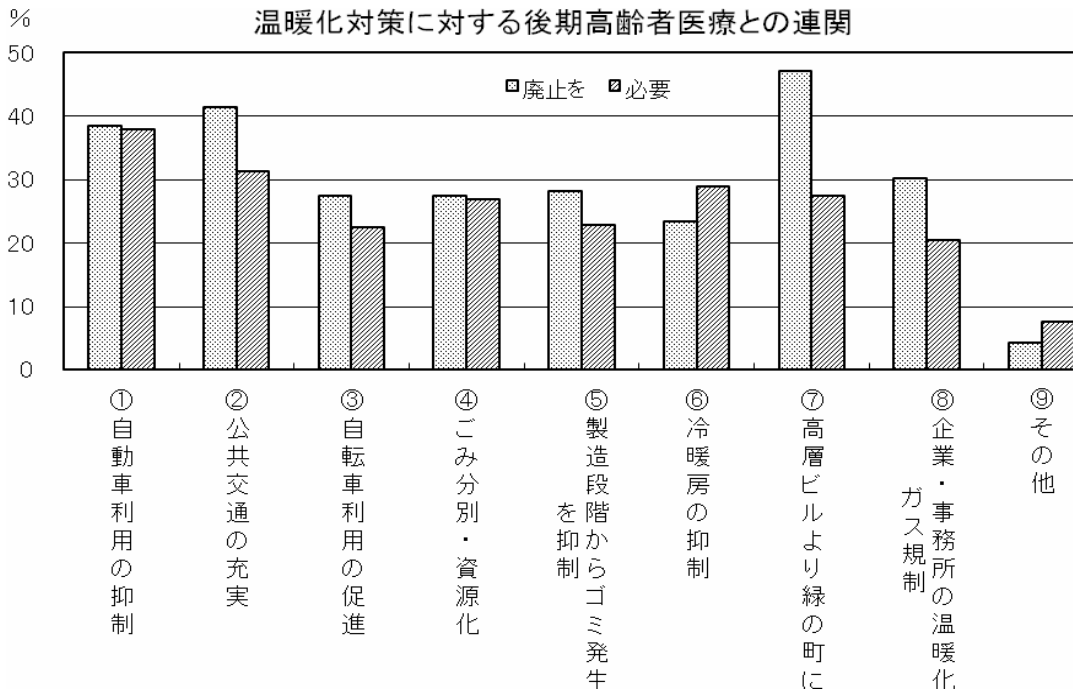
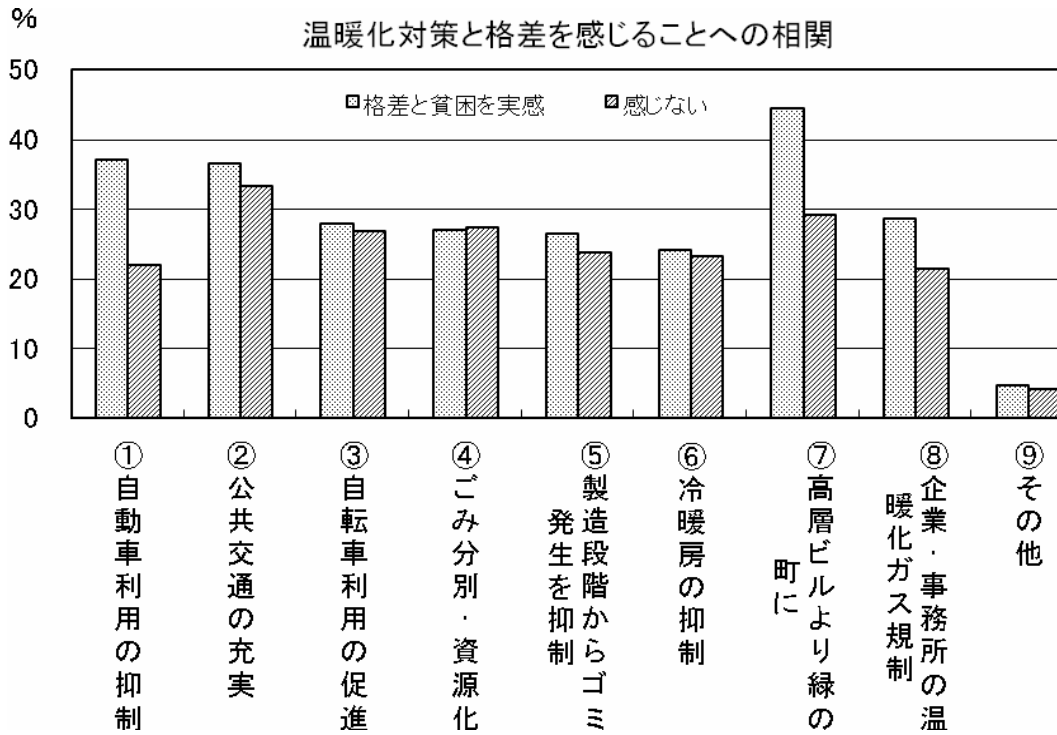
3 「格差と貧困への感じ方」の違いによる「名古屋市の課題」への対応



4 「後期高齢者医療への対応」の違いによる「名古屋市の課題」への対応

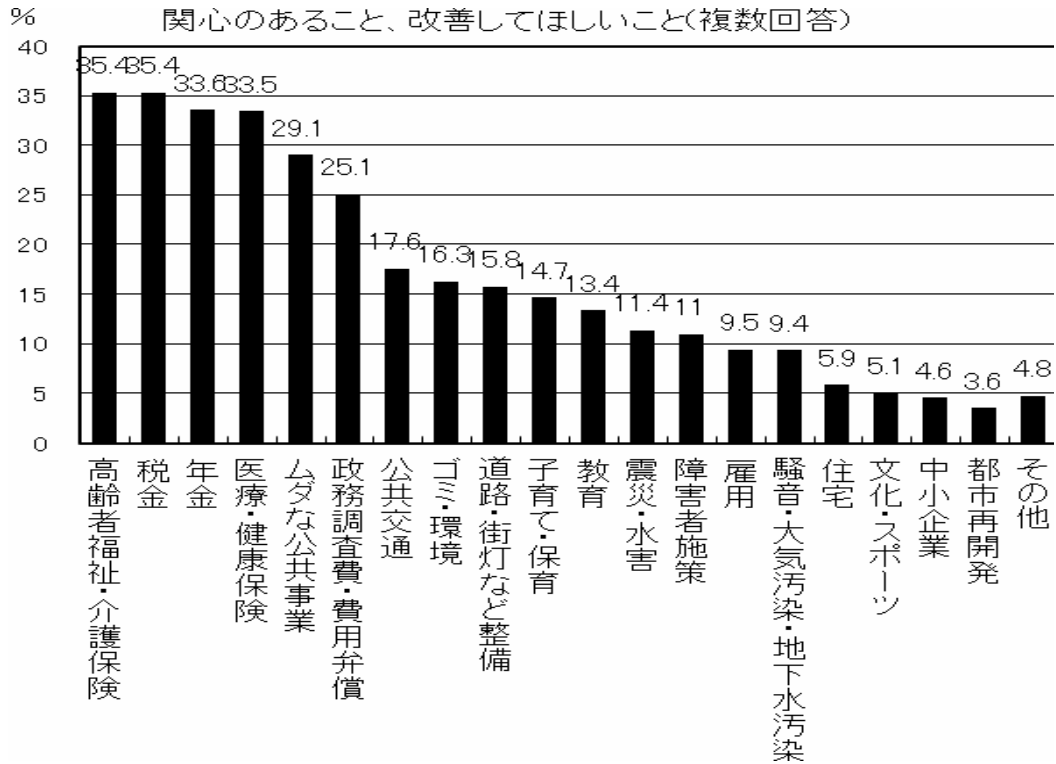


5 「温暖化対策」と格差、医療への対応の違い



《参考資料》2006年と2008年の比較

2006年アンケート結果



2008年アンケート結果

